



釧路森林資源活用円卓会議 プレスリリース 令和5年8月14日

<事務局> 釧路市産業振興部農林課
085-8505
釧路市黒金町7丁目5
<https://www.city.kushiro.lg.jp/sangyou/nourin/1006307/1006318/index.html>

くしろ「木づな」プロジェクト

「RISING SUN ROCK FESTIVAL 2023 in EZO」に出店

【概要】

くしろ木づなプロジェクトでは、地元産木材の利用推進や、域外利用のPR強化を目的として、石狩湾新港樽川ふ頭横野外特設ステージで開催された「RISING SUN ROCK FESTIVAL 2023 in EZO」に地域材を使った木工品ショップの出店を行いました。

(主催 (株)ウエス)

- 日時 令和5年8月11日(金) 10:00~24:00
8月12日(土) 10:00~翌5:00
- 場所 石狩湾新港樽川ふ頭横野外特設ステージ

【実施内容】

このイベントは道内最大級の野外音楽イベントで、広大な会場内の5つのステージでの70組以上のビッグアーティストによるライブ、北海道ならではの味覚が味わえる飲食店、自然を満喫できるアトラクションやブースなど、そしてテントを張って過ごす、ステージ上で音が鳴っていない時間も楽しめるオールナイトロックフェスです。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止、歓声自粛による制限付き開催を経て、4年ぶりにフルパッケージでの開催となりました。くしろ木づなプロジェクトでは、これまでの林業や木材産業イベントにおける木製品展示とは異なり、商品だけで勝負することを目指し、大規模な野外音楽フェスでの物販にチャレンジしました。

初出店となる今回は現在取り組んでいる商品企画研究会のメンバーが中心となり、地域材を使ってフェスで売れるモノを考え、試作を繰り返して商品化した「折りたたみミス(完売)」や「オペラグラス」のほか、「えんぴつ作りワークショップ」などを出品しました。

出品者 ・(有)熊の家藤戸 ・まちまちえんぴつ ・真野民芸 ・釧路観光工芸 ・アカム木工(株) ・RIDE'S KoM

照りつける太陽の下、道内外から約62,000人の来場(入場券は事前完売)し、商品や体験だけでなく、ブース装飾を含めて、「くしろ木づなプロジェクト」を知っていただく良いPRの場となりました。くしろ木づなプロジェクトでは、このようなイベントを通じて商品開発の視点から地域材利用拡大に向けて、今後も引き続き取組を進めていきたいと考えています。



ブースの様子(昼)



ブースの様子(夜)



限定品の折りたたみミス



物販



えんぴつ作り



ネームサイン作り

<釧路森林資源活用円卓会議>

釧路市は、2005年(平成17年)の3市町合併により、森林面積は約10万ha(全道の市で1位)。まさに釧路市は「森林都市」。「釧路市有林をはじめとした釧路市内の森林資源の活用策を検討」するため、釧路の木を取り巻く様々な関係者が参画する「釧路森林資源活用円卓会議」を2010年(平成22年)11月設置しました。これまで、地域材利用拡大にあたり、その課題解決のため「くしろ木づなプロジェクト」を実施しています。

釧路市産業振興部産業推進室
(担当)澤田 卓也

TEL : 0154-31-4550
FAX : 0154-22-8972